# 京都学ラウンジ パネル展「鉄道のはじまりと京都」展示解説（開催報告）

平成３１年４月１２日
京 都 学 ・ 歴 彩 館
０７５－７２３－４８３５

京都学・歴彩館では、京都について学ぶ楽しみを広げる目的で、京都学ラウンジにおいてパネル展示を実施しています。この度、京都鉄道博物館のご協力を得て、京都における鉄道のあゆみを紹介する展示を行い、展示解説を開催しましたので、下記のとおり報告します。

記

■ 日　　時　　平成３１年３月２日（土）、３月７日（木）、４月４日（木）
各回　１４時１０分から３０分程度
※　パネル展の会期は、３月１日～４月９日まで

■ 会　　場　　京都府立京都学・歴彩館 京都学ラウンジ

■ 参加者数　　３月２日（２６名）、３月７日（２６名）、４月４日（３５名）
計８７名

■ 展示解説の様子

３月２日に当館大ホールで開催した地域の歴史を学び未来へ伝えるシンポジウム「鉄道史と地域をつなぐ」の関連企画として、京都学ラウンジにてパネル展示「鉄道のはじまりと京都」を開催した。京都鉄道博物館の協力を得て、３回の展示解説を行った。京都における鉄道開設に活躍した人物について解説があったほか、レジャーでの利用に象徴されるように人の楽しみと鉄道という観点から鉄道史を解説いただいた。

人の生活に密接に関わる鉄道であり、自らの体験を思い出しつつ解説に耳を傾ける参加者が多かった。国鉄の民営化から３０年以上の月日が過ぎ去り、モータリゼーション化が進展する中で、今後、鉄道がどのような進化をみせていくのかを考える機会ともなり、大変意義深い展示解説となった。